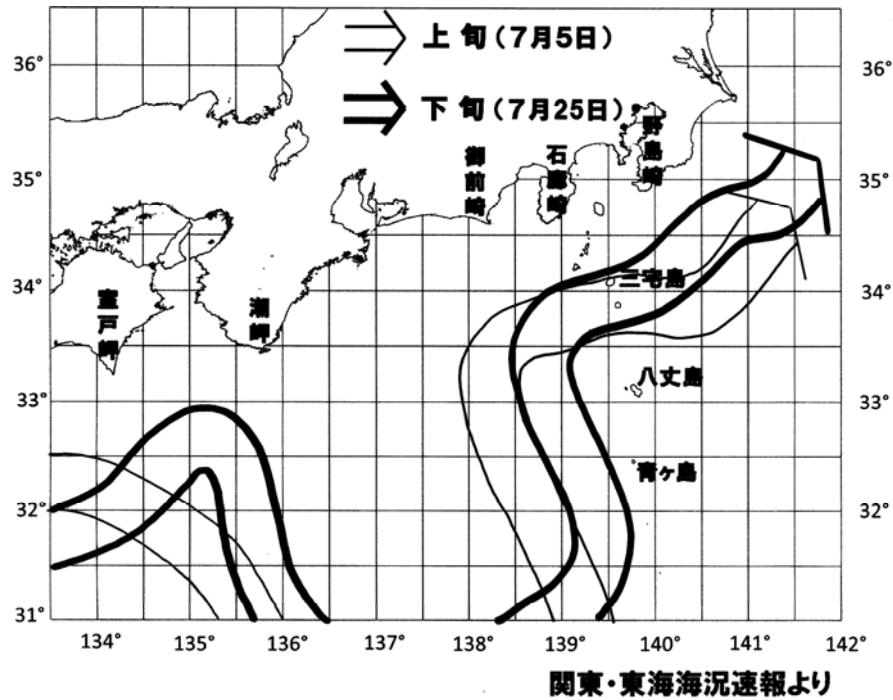


漁海況月報

令和元年7月1日

No.7 ~7月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



関東・東海海況速報より

7月定地水温の旬平均値() (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	22.2	22.0	21.4	23.1	23.1	23.0
	0.2	0.7	-0.2	0.2	0.2	0.3
中旬	22.7	23.7	23.2	24.1	23.3	23.4
	-0.3	1.9	1.4	0.2	-0.8	-0.4
下旬	24.1	23.6	23.5	26.1	26.0	26.0
	-0.2	0.9	0.6	1.1	1.2	1.2
月	23.0	23.1	22.6	24.5	24.2	24.2
	-0.1	1.2	0.5	0.5	0.2	0.4

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

7月を通じてA型で、上旬は潮岬沖30.5°Nから東に進み、30.5°N、137.5°E付近から北上を始め、31°N付近から138-140°Eの間を北北西に流れ、34°N付近を東流した後、三宅島の東140.5°E付近から北東に流去した。中旬は潮岬沖31°Nから東南東に進み、30.5°N、138°E付近まで南下し

た後に、139°E付近を北上し、33.5°N付近から北東に流去した。下旬は潮岬沖31.5°Nから南東に進み、30.5°N、137.0°E付近まで南下した後、138-140°Eの間をS字状に北上し、三宅島付近から北東に流去した。

【県下沿岸域】

7月上旬は、伊東、下田、雲見、沼津、焼津「平年並」、稲取「やや高め」であった。中旬は、伊東、雲見、焼津「平年並」、沼津「やや低め」、下田「やや高め」、稲取「高め」であった。下旬は、伊東「平年並」、稲取、下田、雲見、沼津、焼津「やや高め」であった。

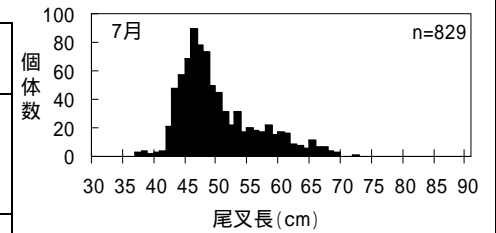
【竿釣りカツオ】

7月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は76トンで前年同月(154トン)の49%であった。魚価は307円/kgで前年同月(248円/kg)を上回った。

漁場は34-35°N、139-140°Eの伊豆諸島周辺海域などであり、水揚げされた魚体サイズは、小(尾叉長46cmモード)を主体に、中(尾叉長50cmモード)、大(尾叉長58cmモード)、極小(尾叉長42cmモード)などであった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(ト)	水揚隻数	平均水揚量/隻(ト)	平均単価(円/kg)
R元年7月上旬	27	12	2.2	360
中旬	31	16	1.9	343
下旬	18	5	3.5	160
R元年7月計	76	33	2.3	307
H30年7月計	154	50	3.1	248
H29年7月計	167	66	2.5	358



御前崎港における尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は217.8トンで前年の同漁場の水揚量(424.2トン)の51%であった。また、1か統あたりの水揚量は、31.1トンで前年(60.6トン)の51%、平年(昭和57年~平成30年の平均42.4トン)の73%であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場(52.2トン、さば類、マイワシ、クサヤモロ)、次いで古網漁場(40.1トン、マイワシ、さば類、ウルメイワシ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)の通りで、さば類は83.9トンで前年比68%、平年比79%、ゴマサバ主体であった。さば類のうち、マサバは11.2トンで前年比8.0倍、平年比1.3倍、ゴマサバは72.8トンで前年比60%、平年比72%であった。マイワシは42.3トンで前年比20%、平年比1.0倍であった。マルソウダは14.9トンで前年比6.6倍、平年比6.5倍と、7月の漁獲量としては昭和57年以降、平成27年に次いで多かった。シイラは9.4トンで前年比9.9倍、平年比66%であった。ヒラソウダは6.9トンで前年比9.3倍、平年比12.8倍と7月の漁獲量としては昭和57年以降最も多かった。その他の魚種については、クサヤモロが5.9トン(平年比68.1倍)と7月の漁獲量としては昭和57年以降最も多く、特異的な漁獲であった。また、オアカムロが3.1トン(平年比1.2倍)、モロ

が2.8トン(前年比5.7倍)と、それぞれ7月の漁獲量としては昭和57年以降3番目に多かった。
 多獲された魚種の主な漁場は、以下(表)の通りで、各漁場の漁獲量の割合は、さば類では北川漁場が33%(28.1トン)、谷津漁場が27%(22.5トン)、マイワシでは古網漁場が40%(17.1トン)、北川漁場が32%(13.6トン)、マルソウダでは谷津漁場が40%(5.9トン)、川奈漁場が23%(3.4トン)、シイラでは古網漁場が29%(2.8トン)、川奈漁場と北川漁場が17%(1.6トン)、ヒラソウダでは赤沢漁場が95%(6.6トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	前年比	主な漁場
さば類	83.9	0.68	0.79	北川、谷津
マイワシ	42.3	0.20	1.04	古網、北川、伊豆山
マルソウダ	14.9	6.61	6.49	谷津、川奈、北川
シイラ	9.4	9.88	0.66	古網、川奈、北川、富戸
ヒラソウダ	6.9	9.27	12.77	赤沢

[サバ棒受網]

小川港所属の棒受網船は棒受網で操業したが、漁場は形成されず、漁況は極めて低調に推移した。水揚量はゴマサバ5トン(前年同月比1%)であり、1隻あたり水揚量はゴマサバ0.5トン(前年同月15.2トン)であった。1kgあたり平均単価は123円で前年同月(93円)前月(84円)を上回った。マサバの水揚げはなかった。

水揚量が極めて少なかったため、市場調査による体長測定は行っていない。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R1年7月上旬		1	3	5		0.1		186	
中旬		4	1	4		1.1		113	
下旬		0	1	2		0.0		162	
R1年7月計		5	5	11		0.5		123	
30年7月計		608	13	40		15.2		93	ひょうたん瀬
29年7月計		642	12	29		22.1		79	三宅

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったこと、「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

[シラス船曳網]

県内主要6港における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が362kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が428kgであった。平均水揚量は406kgと前年同期(219kg)の1.9倍、前年同期(過去5か年平均:281kg)の1.4倍であった。また、総水揚量は858.1トンで前年同期(300.9トン)の2.9倍、前年同期(343.5トン)の2.5倍と、前年、前年同期ともに上回った。平均単価は829

円/kgと、前年同期(1,408円/kg)の58.9%、前年同期(775円/kg)の1.1倍と、前年同期を下回り、前年同期を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新居	79.3	16	210	377	699
舞阪	254.8	16	629	405	851
福田	193.2	16	412	469	671
御前崎	73.1	14	151	484	884
吉田	126.1	16	304	415	941
静岡	131.6	21	407	323	955
R元年7月計	858.1	99	2,113	406	829
H30年7月計	300.9	66	1,373	219	1,408
H29年7月計	92.9	55	935	99	1,186

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*前年同期:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、伊東港では9.5トン(前年同月比10.0%、前年同月比42.2%)、沼津港では14.8トン(前年同月比8.7%、前年同月比21.5%)、小川港では1.3トン(前年同月比10.4%、前年同月比22.1%)、静岡港において水揚げが無かった。カタクチイワシは、伊東港、静岡港、沼津港、小川港において水揚げが無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは42.3トン、カタクチイワシは2.8トンであった。
 *前年:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

- 7月 1日 ~ 7月 3日 地先定線観測調査 (3日間)
- 7月 8日 ~ 7月 10日 伊豆諸島周辺カツオ魚群分布調査 (3日間)
- サバ標識放流調査
- 7月 16日 ~ 7月 17日 サクラエビ調査(卵数法) (2日間)
- 7月 18日 ~ 7月 19日 いわし類卵稚仔分布調査 (2日間)
- 7月 24日 ~ 7月 25日 サクラエビ調査(資源量) (2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

3月からホームページのアドレスが変わりました。

httpと://fish-expの間にsが追加され、https://fish-expになります。

パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

